

対象	小学校低学年以上
教科	生活科・特別活動
該当 単元	小学1年(生活科) 「なんでも どうぶつえん」 特別活動 ・いきものの ニュース
教科書	日本文教出版等
掲載日	2018.12.18. 朝刊 三重総合版

せんせい よ
先生が読んでくださった

きじ ないよう せつめい き
記事の内容や説明を聞いて

てこたえましょう。

問1：2匹のさかなは何

という名前でしょう。

みぎ
右のさかな

()

ひだり
左のさかな

()

問2：2匹のさかなを見

くらべて、ちがうと

思うことをできるだ

けたくさん見つけましょう。

問3：この2匹のさかなをめぐって、どんな事件があったのでしょうか。

()には毒があるのに、お店が()と

まちがえて、お客様に販売してしまった。

発展：写真を見て、2匹の絵をかいてみましょう。

毒持つソウシハギとカワハギ

違いますよね。志摩マリンランドで展示

志摩市阿児町の賢島にある水族館「志摩マリンランド」は毒を持つ魚の一種、ソウシハギの展示を始めた。先日、大台町のスーパーで誤って販

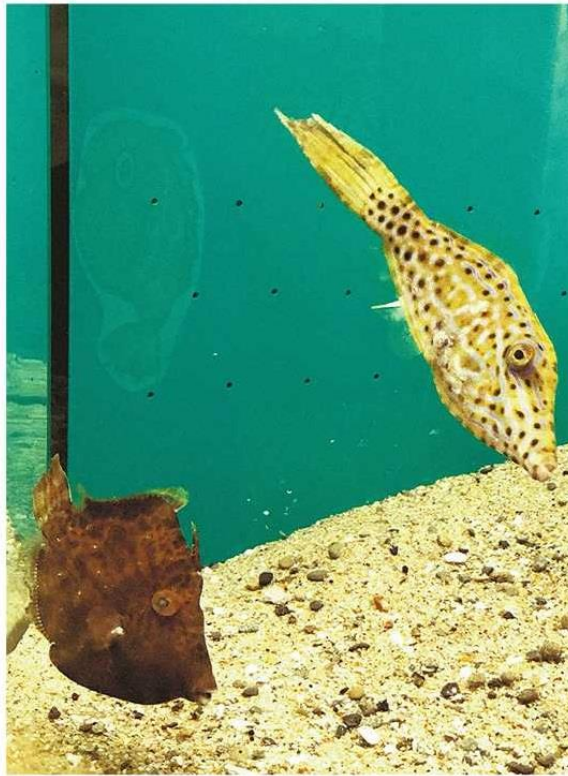
展示しているソウシハギとカワハギは志摩マリンランドで

売された魚で、間違われたカワハギも同じ水槽に並べた。

ソウシハギはカワハギの仲間だが、カワハギとは異なる大きな尾びれを持ち、内臓などに毒を持っていることがある。細長い形と青い斑点模様も特徴で、ひし形のカワハギとは形が大きく違う。

展示は騒動を機に13日から始めた。見比べるとどちらがソウシハギか一目瞭然だが、事前に覚えておかないと単体で判断するのは難しそう。飼育員の杉山弘樹さんは「ソウシハギは後ろ向きに泳ぐので見ていておもしろい魚。姿は怖くありません」と話す。

展示は1カ月ほど行う予定。㊦志摩マリンランド＝0599(43)1225 (山村俊輔)



【活用にあたって】

低学年ではまず身の回りとの関わりに目を向けて学びますが、広く外を見るチャンスにはそれを逃さずタイムリーに指導できるとよいと思います。低学年に新聞を活用するのは一般的に考えて難しいと思います。しかし、大人の会話やテレビのニュースなどから多くの情報の一端が届いているのは確かでしょう。

今回の記事などは、生き物であること、毒の有無、色や形の違いなど、子どもたちの関心をひく点が多くあり、現在の情報を活かして学べるよい学習材であると思います。

記事は先生が読んであげて下さい。また、写真についてもキャプションを読み、少し説明を加えていただけると取り組みやすいと思います。

解答例

問1：右：ソウシハギ 左：カワハギ

問2：色・形・模様・ひれの形や大きさ など

記事の内容から毒の有無を書く子がいてもよいです
(子どもは細部に目が届くので許容して下さい)

問3：ソウシハギ・カワハギ

発展：2匹の違いを表現できていればよいと思います。